



いちご一会とちぎ国体通信

～Vol. 6～



第2回専門委員会を 書面開催しました

いちご一会とちぎ国体那須町実行委員会では、総務企画、競技式典、宿泊衛生、輸送交通の4つの専門委員会を、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う非常事態宣言発令等により書面開催としました。

今回の各専門委員会では、大会運営に係る各種要項について審議されました。安全かつ円滑な大会運営と全国から訪れる選手監督や大会関係者、応援の皆さんを温かく迎え、全国に町の魅力をアピールできるよう、準備を進めていきます。

町内小中学校一斉に 「国体CM」を放送！

2022年いちご一会とちぎ国体開催まであと600日を迎えた2月8日、町内の全小中学校で、給食の時間に児童生徒による「国体CM」を放送しました。



放送のようす（東陽小）

国体の概要や町で開催する競技について、各学校の児童生徒が緊張しながらも元氣いっぱいに放送しました。アナウンスを担当した那須高原小学校の大森咲陽さんは「デモンストレーションスポーツに参加してみたい」と話してくれました。

最後にとちぎ国体イメージソング「いちご一会」が流れ、放送を聞いた那須中学校の薄井幹太さんは「私は、卓球をやっているのので、応援したいと思いました。選手の皆さんには、自己ベストを目指して頑張ってください」と選手たちにエールを送りました。



町内の小中学生にオリジナル消しゴムを配布しました（那須中央中）

※各学校での「国体CM」の様子は、町実行委員会公式ホームページ（右コード）で順次公開中です。ぜひ、公式ホームページをご覧ください。



国体開催に向けさまざまな活動を実施中！

高久小学校では、児童全員が「いちご一会運動オールとちぎプロジェクト」に参加しています。この活動は、県民総参加で大会を盛り上げることを目的とし、花いっぱい運動やあいさつ運動などの県民運動（いちご一会運動）に取り組むものです。

毎月実施しているあいさつ運動や修学旅行などの学校行事には、プロジェクト参加表明の証である応援バンダナを身に着け、いちご一会とちぎ国体のPR活動にも協力いただいています。



修学旅行先でも、赤い応援バンダナをバックや帽子などに身に付けてくれました

那須中央中学校では、とちぎ国体について理解を深めようと、体育委員会で話し合い、各委員が周知ポスターを作成しました。作成したポスターは、国体をより身近に感じてもらえるよう各教室に掲示しました。3年の後藤徹平さんは「今は暗い世の中だけど、2022年とちぎ国体で、栃木県そして日本中に笑顔を届けてほしい」と国体開催に向け期待を寄せていました。



体育委員会の皆さん

町民の皆さんが、さまざまな活動をとおして42年ぶりに栃木県で開催される国体に関わることで、活気と笑顔があふれるまちづくりにつながるよう取り組んでいきますので、引き続き、ご協力をお願いします。

▼問合せ いちご一会とちぎ国体那須町実行委員会事務局（教育委員会生涯学習課国体推進室）
☎(74)5678